

夏季休業中の危機管理を・・・



事故を防ぐための指導体制や緊急時の校内連絡体制を再確認！！

一人一人の教職員が適切な判断を求められる場面に遭遇するかもしれません。教職員の出張等が多く手薄な夏休みだからこそ、事前にしっかり確認しておきましょう。

□部活動や水泳指導等の指導体制や監視体制

- ・ 適切な指導内容や指導人数
- ・ 活動時間の配分や休憩時間の確保
- ・ 児童生徒の健康観察
- ・ 指導スケジュールの報告

児童生徒だけで活動している場面はないですか？

練習試合や遠征などの予定を管理職が把握していますか？

□事故や体調不良等に対する緊急対応

- ・ 応急処置や緊急搬送への対応
- ・ 職員間での情報経路の確認
- ・ AEDや担架等の使用方法確認と用具の点検

職員が手薄な場合を想定して緊急対応や連絡体制を整えていますか？

□校外での事件・事故や保護者からの緊急連絡

□急激な天候の変化や警報等の発令による活動の中止

